

海外配送時における免税対応が可能に！

## 海外配送伝票発行サービス「ハコボウヤ」が DHL と提携

①DHL の海外配送の準備がスマホで簡単に

②免税対応が可能に ③インバウンド客の購買機会損失を防ぐ



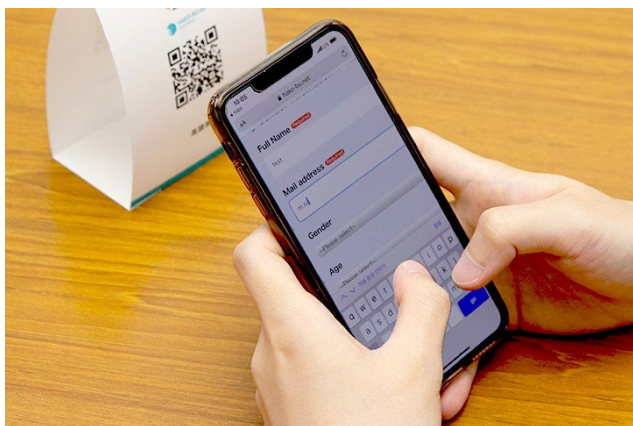
■ハコボウヤロゴ

株式会社高速オフセット（代表取締役社長：島田 智、本社：大阪市西区、以下高速オフセット）では、2021年より海外展開に挑戦する企業様のサポート事業を開始し、海外へお土産配送をする際にスマートフォンで海外配送伝票が発行できるサービス「ハコボウヤ」を提供しています。この度、国際エクスプレスのリーディングカンパニー、DHL ジャパン株式会社（代表取締役社長：トニー カーン、本社：東京都品川区、以下 DHL）と業務提携し、DHL の配送伝票がスマートフォンで作れるようになりました。

### ハコボウヤ DHL のポイント

#### 1. DHL の海外配送の準備がスマホで簡単に

「ハコボウヤ」は、外国人観光客が店頭などでお土産を配送する際に利用できるサービスです。店頭に設置している QR コードをスマートフォンで読み込み、住所等配送先の情報を入力し、店頭側のアプリで読み込むことで、海外配送用の伝票を作成することができます。



## 2. 店舗からの免税海外配送が可能に

ハコボウヤ DHL では、日本国内の小売店舗で訪日外国人観光客が購入した物品の海外への免税配送も可能になり、インバウンド需要取り込みによる売上が期待できます。

## 3. インバウンド客の購買機会損失を防ぐ

これまでハコボウヤを導入いただいた企業様からは、

- ・海外発送という選択肢があることで、購入してくださるお客様が増えた
- ・家族単位でまとめて買ってくれることも増えた
- ・1人あたりの購入単価 UP に繋がっている

といったお声をいただいています。

また、ハコボウヤでは、使用感や改善点等について、実際にご利用いただいている店舗様にインタビューを行うことで、更なる改善やサービス普及に取り組んでいます。

### [インタビューの内容はこちら]

- 【ハコボウヤご利用企業様の声】 眼鏡市場 なんば店様にインタビュー

<https://www.kousoku-offset.co.jp/magazine/column-hakoboya-interview-meganetop/>

- 【ハコボウヤご利用企業様の声】 神戸酒心館様にインタビュー

<https://www.kousoku-offset.co.jp/magazine/column-hakoboya-interview-shushinkan/>

私たちは、このハコボウヤを通じてインバウンド需要を活用し、日本製品の更なる販売拡大、そして地域創生に取り組めます。

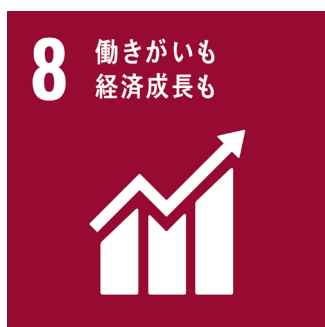
サービス申し込みは特設サイトをご活用ください。

<https://hakoboya.com/dhl/>

## ハコボウヤが目指す目標

ハコボウヤでは、SDGs の下記目標達成を目指しています。

### 8.働きがいも経済成長も



下記をターゲットとしています。

#### 8-9 有益で持続可能な観光業の促進

…2030 年までに、雇用創出や各地の文化振興・産品販促につながる、持続可能な観光業を推進する政策を立案・実施する。

旅行産業が地域のため、または世の中のためとなるように、海外配送サービス「ハコボウヤ」を通じて持続可能な観光業を推進します。

### 12.つくる責任、つかう責任



下記をターゲットとしています。

#### 12-B 持続可能な観光業を測定する手法の開発と導入

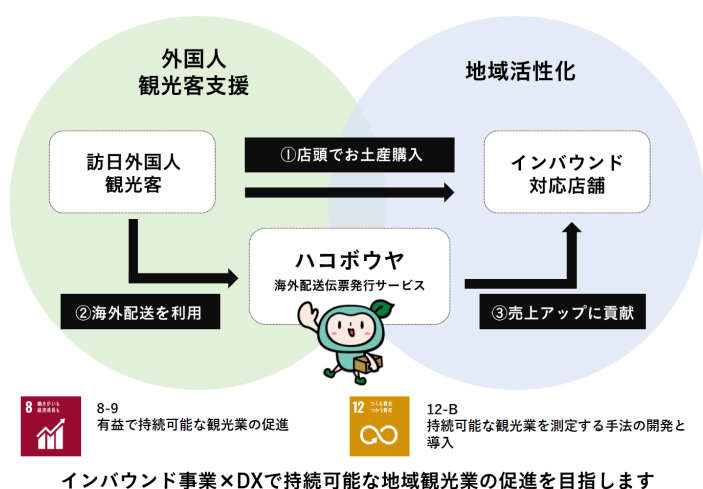
…雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業に対して持続可能な開

発がもたらす影響を測定する手法を開発・導入する。

ハコボウヤのサービスを拡大させることで、たくさんの旅行者の手に日本のこだわりある製品を届けていきます。地域の伝統産業を守ることはもちろん、旅行者にも質の高い日本製品を届け、双方に利益を生み出すことを目指します。

## ハコボウヤの今後の展開

ハコボウヤでは、インバウンド事業を行う各企業様や地方自治体様と連携し、日本製品の海外配送サービスの普及を進めてまいります。



<以下、参考資料>

### ■株式会社高速オフセット

- ・1986年 毎日新聞社とその関連会社の出資により設立  
以降、地方自治体の広報物制作（取材／デザイン／印刷）  
等を手掛ける
- ・2014年 大阪観光局公式キャラクター「Osaka Bob」を発表  
（[X](#) フォロワー1.4万人、[Instagram](#) フォロワー2.5万人）
- ・2016年 大阪を海外に紹介するフリーマガジン「Falling in love with Osaka」発行
- ・2018年 フリーマガジンの名称を「MAIDO。」に変更
- ・2019年 大阪の観光や穴場スポットを紹介するサイト「[MAIDO.](#)」を公開  
（日本語／英語／簡体字／韓国語）
- ・2021年 インバウンド向け事業総合サービス「[HAKO-BU.net](#)」をスタート  
海外伝票発行サービス「[ハコボウヤ](#)」Android版リリース

海外向けメディア「[Kodawari Times \(東南アジア向け\)](#)」

「[日本 Go! 日本購 \(台湾向け\)](#)」「[酔日本 \(中国向け\)](#)」を公開

- ・ 2023 年 海外ビジネス EXPO 大阪・東京に「ハコボウヤ」出展  
ツーリズムエキスポ 2023 大阪に「ハコボウヤ」出展
- ・ 2024 年 大阪・関西万博 PR サプライヤーに認定  
ハコボウヤの iOS 版リリース  
ハコボウヤ×DHL 版リリース